

# 令和7年度 小平市立第六小学校 学校評価計画表

<b>学校教育目標</b>		①元気でしようぶな子    ②よく考えてやりぬく子    ③仲よくできる子<重点目標>    ④進んで働く子				
<b>目指す学校像(ビジョン)</b>						
【目指す学校像】		みんなの笑顔が輝く学校				
【目指す児童像】		「わかった」「できた」「がんばった」「ほめられた」ときなど、他者とのかかわりを通して笑顔が輝く児童    明るいあいさつで笑顔が輝く児童				
【目指す教員像】		ワークライフバランスを実現し、笑顔で児童の前に立つ教員    仲間と協働して、自己を伸ばそうと学び続ける教員    新たな教育課題に前向きに挑戦する教員				
<b>前年度までの学校経営上の成果と課題</b>						
教科担任制推進校として、児童が教科の特性を味わうことができる学習活動を導入することができた。また、学年副担任制によって情報を共有し、指導につなげたことで、安心、安全な学校生活につなげることができた。教科担任制の利点を児童、保護者、教職員がさらに味わうことができるようにすることが、本年度の課題となる。						
	<b>中期経営目標</b>	<b>短期経営目標</b>	<b>具体的方策</b>	<b>取組指標</b>	<b>成果指標</b>	
<b>学習指導</b>	主体的で対話的で深い学びに向けた授業改善を図る。	デジタル学習基盤を効果的に活用し、学習の質を高める。	ロイロノートやデジタル教科書、デジタルドリルを日常的に活用した授業を行う。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答60%未満	4 児童の自己評価で、肯定的回答80%以上 3 児童の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 児童の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 児童の自己評価で、肯定的回答60%未満	
		OJTとOffJTの充実を図る。	OJT研修や校内研究を定期的に行う。また、校外で実施する授業研修に計画的に参加する。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答60%未満	4 教職員の達成率が80%以上 3 教職員の達成率が70%以上80%未満 2 教職員の達成率が60%以上70%未満 1 教職員の達成率が60%未満	
		地域の教育力と学校教育活動をつなぐ組織を活用して教育活動の充実を図る。	地域人材や地域環境を活用した体験的な学習を実施する。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答60%未満	4 児童の自己評価で、肯定的回答80%以上 3 児童の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 児童の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 児童の自己評価で、肯定的回答60%未満	
	<b>健全育成</b>	児童が安心・安全に過ごすことができる学習環境を整える。	教職員が多面的に児童理解を進め、指導にあたる。	学年副担任制を実施する。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答60%未満	4 教職員の達成率が80%以上 3 教職員の達成率が70%以上80%未満 2 教職員の達成率が60%以上70%未満 1 教職員の達成率が60%未満
			多様な人々と望ましい人間関係を築き、協働できる児童を育成する。	各学年で障がい理解教育を実施する。特別支援教育の指導法の共有と推進を図る。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答60%未満	4 教職員の達成率が80%以上 3 教職員の達成率が70%以上80%未満 2 教職員の達成率が60%以上70%未満 1 教職員の達成率が60%未満
		いじめの未然防止、早期発見、早期対応を徹底する。	ふれあい月間の取組や生活指導上の情報共有を通して、未然防止、早期発見・対応に努める。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答60%未満	4 児童の自己評価で、肯定的回答80%以上 3 児童の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 児童の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 児童の自己評価で、肯定的回答60%未満	
<b>健康教育</b>	様々な経験を通じて、「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育む。	各教科等及び給食の時間における食に関する指導を計画的に実施する。	栽培活動や給食指導など体験的な学びを実施する。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答60%未満	4 児童の自己評価で、肯定的回答80%以上 3 児童の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 児童の自己評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 児童の自己評価で、肯定的回答60%未満	
		電子化を推進し、業務の効率化を図る。	各種通知やアンケートにスクールメールを活用することを徹底する。家庭との情報共有にフォームや会議システム等オンラインを活用する。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答60%未満	4 保護者の肯定的回答80%以上 3 保護者の肯定的回答70%以上80%未満 2 保護者の肯定的回答60%以上70%未満 1 保護者の肯定的回答60%未満	
<b>業務改善</b>	勤務時間管理と健康管理を意識した働き方を推進する。	在校時間の有効活用を図る。	会議の精選や校務支援システムの活用を徹底し、児童と向き合う時間を確保する。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上 3 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上80%未満 2 教職員の取組評価で、肯定的回答60%以上70%未満 1 教職員の取組評価で、肯定的回答60%未満	4 教職員の達成率が80%以上 3 教職員の達成率が70%以上80%未満 2 教職員の達成率が60%以上70%未満 1 教職員の達成率が60%未満	